



こんにちは  
広川町議会です。

- 
- 
- 令和4年度一般会計補正予算
  - 一般質問8名の議員が町政を質す
  - 脱炭素社会の実現への取組を宣言
  - 令和5年は身近な選挙が行われます

### 12月議会

一般会計  
補正予算



12月7日から14日まで8日間、第4回広川町議会定例会が開催されました。令和4年度補正予算及び条例の一部改正など12件の案件を議決しました。

議場での採決以外に行われた全員協議会、常任委員会での質疑についても記載しています。

なお、令和4年12月定例会から、インターネット(YouTube)を利用した議会ライブ中継を配信していますので視聴ください。

## 議案審議

### ■ 梯本線道路災害復旧工事請負変更契約の締結に係る専決処分の承認について

工事の進捗により舗装版撤去の増工が発生し、早急な対応が必要ため専決処分により契約した。当初契約額は5786万円。変更後は5808万1100円。契約の相手方は、株式会社中村組



復旧した梯本線道路

### ■ 広川町指定ゴミ袋購入(令和5年度納入分)に係る契約締結について

町指定ごみ袋の購入について、指名競争入札を実施し、令和4年11月1日に4者参

加の郵便入札により落札業者を決定した。契約額は838万4530円。契約の相手方は、アルフォーインターナショナル(株)九州支社

【厚生文教常任委員会での質疑】  
Q ごみ袋の素材について、今後検討があるのか。今後の動きについて聞きたい。  
A 今後のごみ袋の料金等については、製造過程等で高くなる可能性がある。今後ごみ袋の大きさを減らして小にするのか、あるいは、プラスチック分別をさらに進めるかを検討していきたい。極力ごみ袋の価格を上げるのではなく、ごみの分別をある程度細分化し検討していきたいと考えている。住民の声を聞きながら検討していきたい。

### ■ 損害賠償請求事件に係る訴訟上の和解について

草刈り作業を行った際、隣接する駐車場に駐車されていた軽車両のリア硝子が破損しており、草刈り作業が原因とする損害賠

償請求が行われたもの。原告に対し33万円を支払う和解案に応じた。

### ■ 広川町職員の定年等に関する条例の一部改正について

60歳定年を、65歳まで段階的に引き上げる。また、管理監督職の上限年齢60歳とする。定年年齢は2年ごとに1歳引上げ、令和13年に完了する。

#### 【全員協議会の質疑】

**Q** 例えば新規採用に影響が出るなど、定年延長による弊害が何かあるか。

**A** 定年退職者がいないという年があるかもしれないが、現在、再任用職員が複数名おり、再任用職員の退職もあるため、計算したところ、新規採用に影響はない。

### ■ 令和4年度広川町一般会計補正予算（第5号）について

個人番号カード関連事業費、社会福祉費、保健衛生費。農業費、土木管理費、教育総務費、社会教育費などの歳出、1億241万円を増額補正。

主な内容は以下の通り。

・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援

#### 地方交付金事業について

【福祉課・環境課・住民課・子ども課】

#### ● 高齢者施設等物価高騰対策支援事業

【福祉課】

町が所管している高齢者施設等8事業所に価格高騰分を助成し、事業継続を支援する。なお、県が所管している高齢者施設等は県において支給される。

#### ● 障害者施設等物価高騰対策支援事業

【福祉課】

町が所管する障がい者施設等、計4事業所に5万円を支援する。

#### ● 省エネ家電製品買換え促進補助事業

【環境課】

家庭の消費電力引き下げを進めるとともに発電によって排出される温室効果ガスを削減し、地球温暖化防止をするため、古い家電製品から省エネ家電製品へ買換えについて予算の範囲内で補助金を交付する。補助額は、購入に要した費用の10分の3、45000円を上限。受付期間は令和5年1月16日から令和5年3月15日まで。対象家電は、エアコン、冷蔵庫、テレビで、省エネルギー基準達成率100%以上のもの。申請申し込みには、型式等の機種を特定できる領収証の写し、省エネ基準達成率を確認できるカタログ等、省エネ家電の保証書写し、買換え前家電の特定家庭用機器廃棄物管理票（リサイクル券）の写しが必要。

## 省エネ性能

★★★★☆ 4.0

省エネ基準達成率 ○○○% 年間消費電力量 ○○○kWh/年  
目標年度2021年度

メーカー名 | 機種名

この製品を1年間した場合の目安電料 100%以上が対象です。

○,○○○円

目安電料金は使用条件や電力会社等により異なります。使用期間中の環境負荷に配慮し、省エネ性能の高い製品を選びましょう。

RFR-R0211

#### 【全員協議会での質疑】

**Q** 購入はどこでもよいのか。不正受給防止のため買換え設置後の写真等は必要なのか。

**A** 制度設計段階で町内の事業者に限定したほうがいいのか検討した。納品が間に合わないのではと考え、すべての事業者を対象にしたが、町内事業所を利用してほしいと考えている。設置写真についても加工は可能と考え、リサイクル券を付けていただくこととした。

**Q** 予算額はいくらか。

**A** 1200万である。

**Q** 何世帯分になるか

**A** 全世帯の5%、400件が申請すると見込んで設計している。

**Q** 申請が多かつたらどうなるのか。

**A** 申請順に補助を行うが、予算消化の最終で、複数の申請があつた場合のみ抽選と考えている。

**Q** 最後の抽選になつた場合、事業の趣旨がおかしくなりはしないか。周知PRは、しつかり、行つてほしい。

**A** そのようなことを防止するため、しつかりと広報PRを行う。

#### 【厚生文教常任委員会での質疑】

**Q** 省エネの買換えは、どんなものが対象の機器か。詳しく説明を。

**A** 補助の対象機器は、三つ、エアコン、冷蔵庫、テレビとなっている。補助対象は、全てではなく、省エネルギー基準達成率が100%以上のものとなる。緑色のラベルのほうに省エネの基準の達成率というのが記載してあるので、それを基に確認していただければ100%かどうかというのは分かるようになっていて、買換えになるので、今持っている物を処分され、新しいものを購入された場合、その新しいものが基準を超えていれば補助金が出るという制度になっている。

**Q** リサイクル券をもらわないといけないのか。

**A** 今回、エアコン・冷蔵庫・テレビが家電リサイクル法の対象となり、処分する際、八女西部とかに持つて行つても処分してもらえず、リサイクル券を購入していただいで処分をすることになる。処分をするときに、リサイクル券というのが必ず付いてくるので、その写しを添付していただくことにしている。

#### ●医療施設に対する物価高騰対策支援事業

##### 【住民課】

物価高騰の影響を受けている医療機関に対して光熱費や食材費などの上昇部分を補助する。県の支援対象外である公立八女総合病院企業団へは構成市町が支援する。広川町は153万2千円を負担する。

#### ●出産・子育て応援交付金事業

##### 【子ども課】

妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、国が経済的支援（計10万円）を行う。これに上乗せして町独自で出生届から乳児家庭全戸訪問までの間に広川町子どもサポート給付金5万円を給付する。

**Q** 町独自の上乗せ分5万円はもつと、例えば10万とか出しても良いのではないのか。

**A** 金額の妥当性については近隣市町と同額であり妥当と考えている。

**Q** 上乗せ給付は、期間的には出生届が出たら届けるということか。

**A** 出生届後、訪問をし申請を受付け給付する。

#### ●保育所等物価高騰対策支援事業

##### 【子ども課】

保育所の光熱費高騰分を補助する。173万4千円を増額。

・児童福祉総務費、放課後児童健全育成事業費

##### 【子ども課】

町内学童保育所の指導員の処遇改善に図るため、118万8千円を増額、委託事業者へ補助する。

#### 【厚生文教常任委員会での質疑】

**Q** 保育園の待機児童は今何人ぐらいで、来年の4月からのゼロ歳児は全員入られる体制になつているか。

**A** 保育園の令和4年度の待機児童数についてはゼロである。今育児休暇を取得されている方の申し込みは、20名ほどいる。

**Q** 保育園の先生の確保が難しい状況と思うが、保育園に町から支援策を考えているか。

**A** 職員の確保に向けた施策としては、町で保育士人材バンク等を県の人材バンクと情報共有を行いながら立ち上げているが、現在まだ登録がない状態で、今後周知を考えている。処遇改善については、去年の国の制度で1月より取り組んでいる。令和4年度に9月までは町助成とし

て支払い、10月からは国の運営費に処遇改善の3%分はあわせて支払う対応をしている。

**Q** 出産・子育て応援交付金給付事業だが、給付金以外で何か考えてあるか。

**A** 国の制度が応援ギフトということで、いずれ給付からギフトにシフトチェンジしてほしいという事業だが、町にお店が数少ないこと、商品券とすると、使い勝手や子育てに関する用途が制限されるということなどで、当面は給付金で支援をしていく。

#### ・畜産振興総合対策事業費

【産業課】

畜産農家の施設整備、機械導入支援の県補助事業。飼料高騰を受け事業要望した自給飼料生産機械が追加採択されたことによる増額補正。



高品質なサイレージづくりが可能な汎用型微細飼料収穫機

#### 【総務産業常任委員会での質疑】

**Q** 畜産関係の助成について施設整備の事業メニューはどういうものか。

**A** 補助事業で整備される機械の種類は、コンバインである。飼料を刈り取ってロールまで終わらせる機械、一体型の機械を導入される計画になる。

**Q** 事業メニューのコンバインとロール巻きのセットは1件だけか。

**A** 事業主体は1件である。

#### ・道路新設改良費

【建設課】

3627万2千円の増額補正。内訳については委託料の1722千円、工事費の2675万円、用地買収費の230万円、補償費の550万円である。

#### 【総務産業常任委員会での質疑】

**Q** 狭あい道路の路線名は。また、狭あい道路の整備の基本計画は作っているか。

**A** 智徳の南琵琶南北線、長延の林ノ元線である。全路線を見渡したところの計画はない。事業自体が、今の計画では令和7年度までになっており、地元の要望をうかがっている中から、優先順位または同意書の有無を加味して判断している。

#### ■令和4年度広川町水道事業会計補正予算（第2号）について

町道久泉日吉線および鳥越古賀線配水管整備に伴う消火栓の設置について工事費を143万円計上するもの。

#### 【厚生文教常任委員会での質疑】

**Q** 消火栓設置の場所はどこか。

**A** 広川中学校北面の道路で町道鳥越古賀線。中学校西側正門から東に300メートルの間、行き止まりになっている配水管同士を接続（ループ化）させるもの。

**Q** 消火栓を火災のときに使用した場合の水圧について、周りが出る影響は。

**A** 消火栓1箇所に集中すると、多少の水圧低下は予想される。中学校の東側に住宅があり簡易消火栓が設置されているが、分散して使用することで水圧低下を防ぐことができる。簡易消火栓だけでは消火活動への影響も懸念されるため設置させていただくもの

#### ■令和4年度広川町下水道事業会計補正予算（第2号）について

下水道工事等の設計に使用する土木積算システム賃借料について、令和4年度末に契約期間が終了し、年度内に更新手続きが



マイナポイント申請は再延長

マイナンバーカードは、デジタル社会を構築する基盤として、健康保険証、運転免許証との一体化、各種証明書のコンビニ交付など多方面での活用が実施、計画されている。

■マイナンバーカードの普及促進について  
【住民課】

必要となるため、期間を5年間、限度額を247万7千円の債務負担行為を定めるもの。なお、この土木積算システムについては、産業課、建設課も共有で使用しているため、一般会計においても計上している。

### 議 決 結 果

承認第4号	梯本線道路災害復旧工事請負変更契約の締結に係る専決処分の承認について	承認
議案第58号	広川町指定ゴミ袋購入（令和5年度納入分）に係る契約締結について	可決
議案第59号	損害賠償請求事件に係る訴訟上の和解について	可決
議案第60号	広川町職員の給与に関する条例の一部改正について	可決
議案第61号	広川町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決
議案第62号	広川町職員の定年等に関する条例の一部改正について	可決
議案第63号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決
議案第64号	令和4年度広川町一般会計補正予算（第5号）について	可決
議案第65号	令和4年度広川町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	可決
議案第66号	令和4年度広川防災ダム管理特別会計補正予算（第2号）について	可決
議案第67号	令和4年度広川町水道事業会計補正予算（第2号）について	可決
議案第68号	令和4年度広川町下水道事業会計補正予算（第2号）について	可決

## ■ 広川町PPPA事業について

【環境課】

2050年までに、二酸化炭素排出実質ゼロを目指すため、町有施設への再生可能エネルギーを導入する。再生可能エネルギーを最大限地産地消し、平常時の温室効果ガスの排出を抑制、非常時には、地域防災拠点等での防災用電源として活用する。実施対象施設は、町民交流センターなど5カ所。

### 【全員協議会での質疑】

**Q** 中間目標の達成度はどのように確認するのか。また太陽光パネルを作るまでに二酸化炭素が発生するということもあるが。

**A** 達成度についてはモニターに表示し、デマンド値を確認しながら、計算式にあてはめて確認する。太陽光パネル製造過程の二酸化炭素問題もあるが、これが第一歩であり、今後、広川町がどういう再生可能エネルギー活用に取り組むかという計画をしっかりと作り、災害対策、地方創生の考え方を盛り込んだものでゼロカーボンシティ宣言の中身にあったものを進めていく。

**Q** カーボンニュートラルにおいて、二酸化炭素を吸収するマイナスの部分の提示を今後はお願いしたい。



「いこつと」の屋根に設置された太陽光パネル

## ■ 当条西区の廃区について

【企画課】

令和3年5月から当条西区から相談があった当条西区の廃区について、廃区による影響と町としての対応などを整理検討した結果、当条西区は地縁に基づいて形成されたほかの行政区とは違い、旧雇用促進住宅の建設を契機に設立された行政区であることや、現在の運営状況や活動状況などから今後、継続して区を運営することが困難であり、当条西区の廃区はやむを得ないと判断し、令和5年3月31日での廃区を認可する方針である。

## ■ 新庁舎建設の進捗状況について

【総務課】

令和5年1月現在、「現庁舎等解体工事及び新庁舎等建設Ⅱ期工事」が行われており令和5年8月末完成予定である。

請負金額は、1億9250万円、請負業者は、やひめ・大敷特定建設工事共同企業体。



広川町新庁舎 外観完成予想図

## 一般質問とは

議員が町の一般事務に対し、その執行状況や将来の方針、政策 提言や行政課題等を執行者に直接質すものです。住民の代表である議員にだけ与えられた権利です。広川町では、1人あたりの持ち時間は答弁含めて60分です。



### 学校教育

**Q** 小規模特認校の今後は  
A タイミングをみて検討  
を考えている

**山下** 小規模特認校の導入の経緯について伺う。

**教育長** まち・ひと・しごと創

生総合戦略会議の上広川地区の振興事業としてスタートした。3年が経過し現在4名が登校している。

**山下** 町内の児童を編入した事が定任策と考えておられるか。

**教育長** 定任化策としては委員会内でも議論があり、低調な人数で推移しているので、アンケートを実施して検討していく。

**山下** 子ども視点でみると、放課後や休日に友達との遊ぶ機会や運動会の昼食時や登下校時など子ども同士のコミュニケーションの機会が奪われている。結果的に子どものストレスになっていないか。また、子ども主権教育の観点からも問題ないか懸念している。

### 社会教育

**Q** 今後の町民会議のあり方は  
A 組織の在り方等について  
検討していきたい

**山下** 青少年育成町民会議の現状は。

**教育長** 昭和57年に発足され、



山下 茂 議員

4つの部会で取り組みをおこなっている。当時は青少年の非行が社会問題となっており、家庭・地域・学校が一体となり取り組んだ。また、将来の町のリーダー育成事業にも取り組んでいる。

**山下** 青少年の非行は少なくとも社会環境は変化している。また、社会教育基本法の改正により地域学校協働活動の推進も進んでいる。組織や体制がダブるがそれぞれの役割をお伺いしたい。

**教育長** 二つの会議の一定の整理が必要と考えている。役割を明確にして組織の在り方についても検討していきたい。



上広川小学校



### 公園再生計画

**Q** 長寿命化計画に基づく公園の再生計画等について

**A** 公園補助事業を活用、公園機能保全を図る

**栗原** 今後の公園再生計画は、どう進められるのか。

**町長** 公園施設の改修には、多額の費用を要する。公園補助事業を活用し公園機能保全を図る。

**栗原** 今後の都市公園管理は、町長 管理については、ソフトエンジニアすることも視野に検討する。

**栗原** 再生には、利用者の意見を聞くべきでは。

**町長** 児童等にアンケート調査を実施し反映させる。



老朽化が進む公園施設



栗原 福裕 議員

### 浄化槽補助

**Q** 下水道認可区域外への合併浄化槽補助金制度について

**A** 来年度予算に計上を考へ、内容を詰めている

**栗原** 補助金制度の内部検討結果は？また、地域公民館への補助金制度は。

**町長** 不均衡是正に向け地域格差がないよう公民館補助も含め検討している。

**栗原** 補助内容は、いつ分かるのか。

**町長** 来年度予算に計上を考へ内容を詰めている。

### 不登校への対応

**Q** 不登校の児童生徒への対応は

**A** 組織的な支援体制を整えている

**竹下** 広川町教育委員会の不登校に係る解決策は、当該児童生徒を学校に行かせることが。

**教育長** 学校登校だけが学習ではないことも含め、今後、教育委員会としても協議を深める。

**竹下** 家庭訪問など先生方のご努力は承知しているが、保護者との本当の意識の共有はなされているのか。大木町では、保護者、学校、教育委員会による定期的会合がもたれている。

**教育長** 社会的な自立を目指して、学校と家庭とが課題を共有しながら取り組みを進める。

### 少子化対策

**Q** 出生数減少の要因分析は

**A** 若年人口の減少とコロナ禍などの不安

**竹下** 分析結果を「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中にどのように反映しているのか。

**教育長** 出生数減少の要因は多様と考えるが、その増加に直結する取り組みは町だけで実現できるものではなく、国の対策と連動しながら取り組む必要がある。



竹下 英治 議員

**竹下** 大刀洗町は、コロナ禍においても出生数が増加し、町の人口も過去最多を更新している。

### 広川かすり祭

**Q** 本年度の実施成果は

**A** 来客数5分の1、販売額4割

**竹下** 開催が延期されイチョウの紅葉に合わせ実施されたが、本当に例年通りの9月開催はできなかったのか。この時期に、同様の開催を行ったところもあったと聞いている。

**教育長** 9月に近づくにつれてコロナの感染者が増えたというところで、やむなく観光協会の方で、中止でなく、延期との判断がなされている。イチョウ巡りの客が、かすり祭に来ることもなかったため、来年度は9月の開催で動きたい。

※他に、「下小校舎の維持管理」「国道3号バイパスによる上小の建て替え」について質問

### 教職員の働き方

**Q** 勤務時間などの実態をつかみ計画的な改善を求める

**A** 実態を把握し、計画的に進める

**江藤** 先生は定数通り配置されているか。

**教育長** 欠員はないが、講師の先生などで対応している。

**江藤** 勤務実態はどうか。

**教育長** 持ち帰りの仕事時間は把握していないが、超過勤務の方もいる。

**江藤** 先生方の意見も聞きながら、働き方改善のための対策、実行を求める。

**教育長** 学校の実態を把握し、計画的に勤務時間の減少に取り組む。

### 安全な道路

**Q** センターラインや、側溝の土砂だまり、雑草などの管理は

**A** 区長を通して把握している

**江藤** 道路の安全についてのどのよう把握しているか。対応は。

**町長** 町もパトロールしているが、区長からの要望で把握している。白線は年に3回程度、まとめて修復作業をしている。

**江藤** 側溝の土砂や雑草の管理は道路愛護によるところが大



江藤美代子 議員

きいが、負担過重になっていないか。通学路のカラー舗装ができていないところがある。計画は。



カラー舗装のない通学路

**町長** 交通量の多いところなどは町で対応している。道路愛護は区の状況を確認する。カラー舗装は、まず道路の修繕をし、来年度までには整備する。

### 生理用品の配備

**江藤** 小学校トイレ個室に生理用品の常備、中学校の課題改善を求める。

**教育長** 小学校は学校の判断にゆだねたいと思う。中学校は、周知、改善するよう伝える。

### 地域おこし協力隊

**江藤** 支援体制や拠点作りなど、町の支援を強めよ。

**教育長** 支援員の活動など支援体制を確認し、支援を行う。

### 道路整備対策

**Q** 道路愛護の地域支援策を問う

**A** 地元の協力を仰ぎ考えていきたい

**梅本** 公共の道路や水路の保全管理は、今後とも質の高い活動の継続が必要。しかし、現場では、人口減少や高齢化等で様々な課題に直面している。今が支援強化の好機では。

**町長** 道路愛護は、地域の協力なしでは維持できない。地元行政区の意見も伺い、支援していきたい。

### 農業振興施策

**Q** 農業振興策の成果と目標を問う

**A** 課題解決に向けて取り組んでいく

**梅本** 農地流動化と規模拡大の現況、スマート農業の取組と営農改善目標を伺う。

**町長** 農地面積710ha中、約467haが担い手に集積、規模拡大も進んでいる。スマート農業は、ロボットやICT情報技術を活用し、本町の課題である担い手確保・高品質栽培技術の継承・労力負荷軽減が期待できる。JA八女の部会ごとに研究会を立ち上げ実用化を検討中。

### 歴史教育

**Q** 町史教材活用の充実を

**A** 活用実績もあり企画検討したい

**梅本** 教材活用目的と経過。これからの取組を伺う。

**教育長** 町の歴史を学ぶことは、郷土愛を育み、町に誇りと愛着をもつってもらう観点から有効。過去、小・中学生向けに、冊子を発行し、社会科や総合的な学習資料として活用した。学ぶべき素材は多く、今後は、教え伝える教職員の研修会も企画したい。



梅本 哲 議員



重機を利用した道路愛護

## 河川浚渫

Q 河川の計画的な浚渫を

A 計画的な浚渫を県に対して要望し続けている

丸山 河川の改良を待たず、計画的な浚渫を行うべきと考えますが、県への要望はどのようにされているか。

町長 地元行政区からの要望を受け、八女土木整備事務所へ要望している。限られた予算の中で出来る範囲で対応していくとの回答、今後も要望していく。



河川に必要な浚渫が数多くある

## 浄化槽補助

Q 浄化槽設置補助の公平性を

A 条例によるものだが、現在協議している

丸山 補助額は、公平に同額であるのが基本であると考えますが、地区によって補助額が違っているのはなぜか。

町長 広川町人口減少地域定住促進強化条例に基づく定住促進対策として上広川地区へ30万円の上乗せをしている。た



丸山 幸弘 議員

## 事業者支援

Q 小規模事業者に対する支援策について

A 関係機関と協議し、支援策の検証を進める

丸山 小規模事業者支援について町の考えを伺う。

町長 専門的な支援が必要ことから広川町商工会と連携し事業効果を検証しながら、経営改善普及事業、創業支援事業、商品券発行事業などの支援、新規創業、販路開拓のための町独自の補助金制度を創設し支援している。

丸山 広川町融資制度については、ほかに低利の融資があり、メリットがまったくない、これの必要性について伺う。

町長 広川町融資制度は、昭和54年度に条例制定された事業、近年、国・県施策と不相応な点が生じており、現状にあった制度構築を検討する時期に来ていると感じている。

## デジタル化

Q デジタル化推進状況とこれからの計画は

A 交付金等活用而努力して持続的に進め支援していく

水落 インターネットやパソコンなど利用できるものとできないものとの間に生じる情報格差に、高齢者、障害者に対する支援が重要とされている。広川町では地域コミュニティ活動オンライン化促進事業の中でデジタル化推進事業を実施しているが状況及び課題についてお伺いしたい。

町長 デジタル化推進は新型コロナウイルスの影響により取り組みを始めるようになった。現在は公民館と他団体とオンラインを活用して様々な事を実施している。障害者については令和6年度からの次期障害者福祉計画の中で目標を立てて取り組んでいく。

教育長 地区公民館を活用した、「シニア向けスマホ講座・ZOOM講座」、また、分館運営研究班と企画課、社会福祉協議会と連携し、オンラインによる「サロン体験会・リモート会議体験会」を実施した。また、まちづくり委員会と姫野病院が連携して、高齢者の方に支援する取り組みも計画されている。課題として



水落 龍彦 議員

人材育成、デジタル化社会における地域住民の理解促進をどう地域の活性化につなげていくことだと考える。また、スマホ講座・ZOOM講座については全分館で実施できるよう取り組んでいく。

水落 コロナ禍が落ち着いたらデジタル化はどうするか。

教育長 情報格差の解消等やつていかねばならないと考える。

水落 地域コミュニティ活動オンライン化促進事業はいつまで続くのか。

町長 国のICT事業の関連交付金等、補助事業を精査した上で活用しながら持続的に進めていく。

水落 各課協力連携され、若い人が知恵をだしあいながらの実践等、ぜひ地域活性化のために継続向上していただきたい。



公民館で行われているデジタル化の研修会

## 施設整備

**Q** 町のトイレ整備に関する考えは

**A** 水洗トイレ化と併せ、機能改修を進める

**池尻** 和式トイレが使えない子、

身体が不自由な方、LGBT

Q対策等の課題や要望は多い。

町の取り組みはどのようか。

**町長** 下広川小学校以外の3校

を洋式化及び乾式に改修予

定。公園施設についても水洗

化にあわせて機能改修を進め

ていく。

**池尻** 各小学校の屋外トイレも

計画に入っているのか。

**町長** 今回は含まれていない。

**池尻** 下広川小学校は以前から

道路拡張やグラウンド整備にあ

わせてといった説明があつた

があまりに長期に及んでいる

のか。改修の具体的計画はある



池尻 浩一 議員

**町長** 社会教育活動や体育活動

に支障を来している。レンタ

ルの洋式トイレも検討してい

る。

## 歴史教育

**Q** 町史教材活用の実を

**A** 活用実績もあり企画検討したい

**池尻** 行政の出す情報は住民に

とって利益あるもの。行政側

の発信状況、住民側の受信意

識はどのようか。

**町長** 公式LINE登録者の増

に伴い、町のホームページへ

の誘導、閲覧者も増えている。

様々な手段で情報提供してい

るが、機能を十分に活用出来

ていないところもある。

**池尻** テレビのdボタン(デー

タ放送)利用料が年33万円か

かっている。活用しきれない

と感じる。

**町長** 住民にも情報の必要性を

意識していただきながら情報

発信には取り組んでいく。

## 追跡レポート

# あの一般質問どうなった?!

下水道認可区域から除外された地域への合併浄化槽補助金については、下水道認可区域との不均衡是正を求め、3名の議員から一般質問が行われ、補助金等の充実を町に求めました。3月議会において町より一定の前向き回答を得ました。

●家庭に設置する浄化槽補助金の充実は。

**町長回答** 公共下水道と合併浄化槽の補助と負担の不均衡是正に向け、現在の町財政負担、近隣市

町の動向、国県補助等を勘案し協議している。

**課長回答** 循環型社会形成推進地域計画変更申請を

環境省に提出している。承認は、2月頃になる。

並行して次年度予算を要求したい。

●地域公民館への合併浄化槽補助金の創設は。

**町長回答** 地域公民館は、災害時の避難所や地域コミュニティの核を担う重要な施設です。地域格

差がないよう協議している。

●地域公民館における下水道接続や合併浄化槽を設置している箇所数は。

**課長回答** 下水道接続11箇所、合併浄化槽設置10箇所、単独浄化槽1箇所。汲取り式12箇所である。

地域の水質保全を図り衛生的な生活環境を実現するには、公共下水道の普及と、合併浄化槽の設置推進が重要です。不均衡是正に向け、合併浄化槽補助金の拡充を今後も強く町へ求め、その補助制度内容を分かり易く地域住民へ伝えて行く働きをしていきます。



# 「オール広川」で脱炭素社会の実現に向けて、スタート！

## 対策1 再エネ

### PPA 事業を開始します

町有施設への再生可能エネルギー等の導入を行います。町と契約した事業者が、PPA 事業の太陽光発電設備、蓄電池等の設置、管理を行います。エネルギーを最大限地産地消し、温室効果ガスの排出を抑制します。

## 対策2 省エネ

### 省エネ家電買い換え事業を推進します

省エネ基準達成率 100%以上の家電の買い替えを促進し、家庭の消費電力量の引き下げを進めます。

対象家電 エアコン・冷蔵庫・テレビ  
補助金 実支出の3割 上限 45,000 円

詳しくは、ホームページまたは環境課へ

## 広川町ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界各地で自然災害が頻発し、私たちの暮らしや社会活動に影響を及ぼしており、その対策は不可欠なものとなっております。政府は、目標達成に向け、2050年までに温室効果ガスの排出を全体として実質ゼロにする「カーボンニュートラル」を表明、2021年に閣議決定された地球温暖化対策計画では、2030年度目標として、「温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指し、さらに、50%の高みに向け、挑戦を続けていく。」ことを表明し、地方自治体や民間企業等の主体による取組の重要性が示されました。

私たちのまち広川は、河川や緑豊かな自然を有し、伝統や文化など人々を魅了する地域資源に恵まれたまちです。昨今、本町においても、集中豪雨による浸水被害などに見舞われておりますが、先人たちが守り、育ててきたこの豊かな環境とともに、まちが持続的な発展をしていくためには、これらの目標は必ず達成しなければならない課題です。

これからは、私たち一人ひとりが今まで以上に地球環境に強い危機感を持ち、脱炭素への取組を強化し、自分たちにできることを一つひとつ進めていく必要があります。そこで、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロとする、ゼロカーボンシティを目指し、町民・事業者・行政の「オール広川」で脱炭素社会の実現に向けて、全力で取り組むことをここに宣言します。

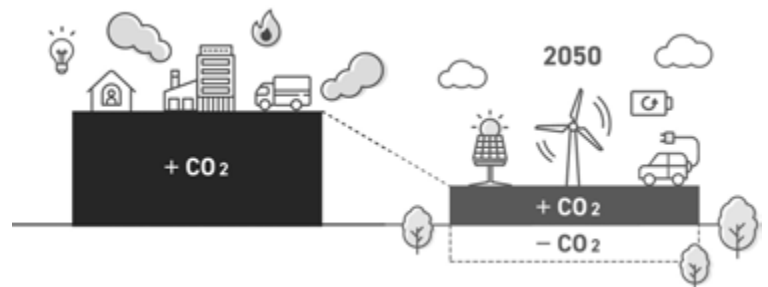
令和4年12月9日 広川町長 渡邊 元喜

## カーボンニュートラルとは？

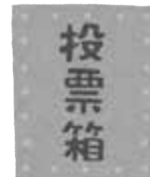
温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることを意味します。

つまり、CO<sub>2</sub>などの温暖化ガスの「(人為的)排出量」から、植林、森林管理などによる「(人為的)吸収量」を差し引き

ゼロにするという意味。カーボンニュートラルの達成のためには、温室効果ガスの排出量の削減並びに吸収作用の保全及び強化をすることが必要です。



# 投票に行きましょう！



令和5年は、地域に身近な統一地方選挙が行われます。  
町民の皆さんの大切な1票です。

## ●投票日等の予定

選挙名	投票予定日	期日前投票予定日	期日前投票場所
福岡県議会議員一般選挙	令和5年4月9日	令和5年4月1日～	役場1階
広川町長選挙	令和5年4月23日	令和5年4月19日～	多目的ホール

※令和5年12月には、広川町議会議員一般選挙が予定されています。

## ●投票所の変更

投票所名	旧投票場所	新投票場所
期日前投票所	いこっと2階大研修室	役場1階多目的ホール
第4投票所	はなやぎの里1階ロビー	

## ☆町村議会議員選挙における制度改正後の内容☆

令和2年6月に公職選挙法の一部改正が行われ、町村議会議員選挙立候補者に対する制度については公営負担等が拡充されました。

負担項目	内容等	限度額
一般運送契約 (ハイヤー方式)	選挙運動用自動車として使用された 料金合計額(1日1台に限る)	1日 64,500円 5日間 322,500円
個別契約方式 (自動車借入契約)	選挙運動用自動車として使用された 料金合計額(1日1台に限る)	1日 16,100円 5日間 80,500円
個別契約方式 (燃料供給契約)	選挙運動用自動車燃料代金 (1日1台に限る)	1日 7,700円 5日間 38,500円
個別契約方式 (運転手雇用契約)	選挙運動用自動車の運転従事者報酬 (1日1人に限る)	1日 12,500円 5日間 62,500円
選挙運動用ビラの作成料	1枚当たり7円73銭 2種類以内で1,600枚	12,368円
選挙用ポスターの作成料	46枚(ポスター掲示場数) 1枚当たり7,417円	341,182円
選挙運動用ビラの頒布解禁	上限1,600枚	—
供託金制度の導入	金額15万円	—

※制度の対象となる候補者は、得票数が供託物没収点以上に達した候補者に限られます。

供託物没収点に達しない候補者は、供託物が没収となり、選挙に要した経費負担が適用されず、すべて自己負担となります。



# 表紙の人

新しくなった下広川保育園の園長にお話を伺いました。

**議員** 今回、高台に移転され、4月から園の名称も下広川保育園からひろかわ幸輪保育園に変更されますが、具体的にはどのように変わりますか？

**園長** これまで大雨がふるたびに浸水の心配がありました。高台に移転したためその心配はなくなりました。4月からは、認定こども園への変更が認可されれば園名が「ひろかわ幸輪保育園」に変わります。受け入れ定員も110名から幼稚園部の定員が増えて12



6名になります。

**議員** 園舎や園庭が広くなりましたが、子ども達の反応はどうですか？



元気に草スキーで遊ぶ園児たち

**園長** 子ども達はとても喜んで伸び伸びと活動しています。園庭が3つに分かれそれぞれ高さが違うため高低差を生かした遊び（草スキーなど）を楽しんでいます。また、室内にはボルダリングができる遊具もありますので、いろんな遊びにチャレンジすることを楽しんでいます。

**議員** 新園舎での保育や安全面の状況はどうですか？

**園長** 広い園舎の環境を活かし、遊ぶ空間、食事をする空間、寝る空間を分けて活動しています。安全面については、送迎の際保護者にカードキーを使用していただき不審者の侵入防止などに備えています。

**議員** 下広川小学校と隣接していますが、幼保小の連携はどうですか？

**園長** ほとんどの卒園児が下広川小学校に就学しますので、学童

とも隣接していて小学校とはとても連携を図りやすい環境にあります。

コロナの影響で小学校の運動会には参加できていません。小学校へ見学に行つて1年生の授業の様子を見せていただいたり、校内の見学をさせていただいたりしています。また、毎月の園だよりや学校だよりを交換したり、小学校から、年長さんの園での様子を見ていただいたり、小学校へ安心して就学できるように連携を深めています。

(取材 山下 茂)



外部講師による「えいごであそぼ」の様子

## 次回の定例会予定

3月7日(火)～3月22日(水)

一般質問 3月7日(火)・8日(水)

※変更となることがあります。

☎ 32-0109 (議会事務局)

### 議会広報調査特別委員会

委員長	丸山 幸弘
副委員長	山下 茂
委員	野田 成幸
委員	原野 利男
委員	江藤美代子
委員	栗原 福裕

令和4年12月定例会から、インターネット(YouTube)を利用した議会ライブ中継を配信しています。